

被虐の

スイーリア



R-18



ストッキングを
脱がないとッ!

あぁッ

もッ
漏れるっ!

ビュウッ



だからと言って
そんなのもので
出来るかっ!

ダメだッ!

あぁッ!

ビクッ

ケッ



出る
ううッ!

あぁーッ!

間に合わ
ないっ!



何てこと... 私ストッキングを穿いたまましてる...

ああ、止まらない

見るなあ 見ないでくれッ。



ああ、違う これは...

見られているっ 恥ずかしい姿を見られてしまっているッ!



くくっ 随分と 気持ち良さそうだな。

いつも そうやって 大股開きで 見せているのか?



さては
感じて
いるな？

うっとりした
顔をして…



そ、そんな
事はない…



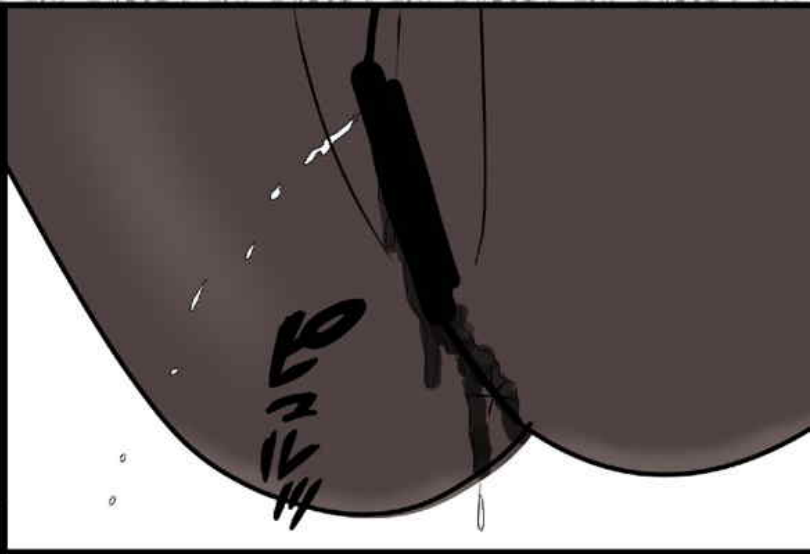
みっ
見るな。
違うのだ。

貴弘との時の
クセでつい…

ハハッ
さすがは
セックス好き
のことだけ
あるな。



ツウ…
ブルブル



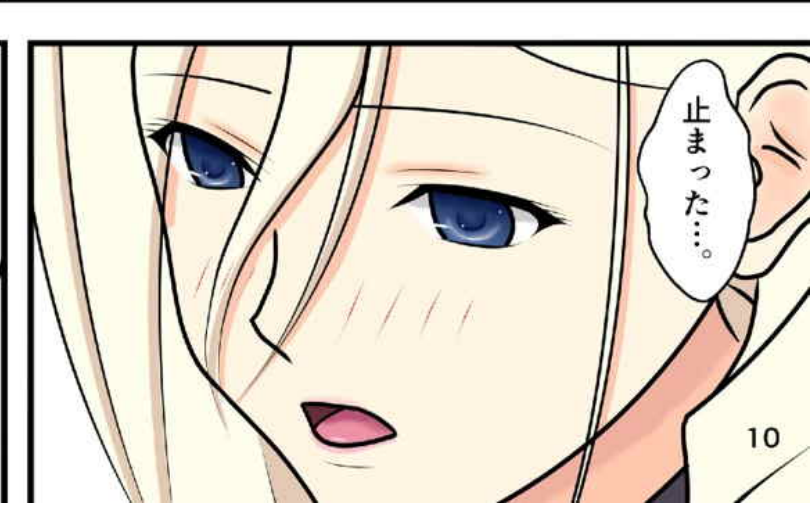
ブルブル



くくッ
小便漏らして
愛液が垂らす
とは、この後が
楽しみだわ…

どれ、良いものを
見せてくれた
礼に

儂が綺麗に
してやろう。



止まった…



何を
するッ!

よせッ!

遠慮
するな。



けっ
結構だ…。

後始末ぐらい
自分でする。

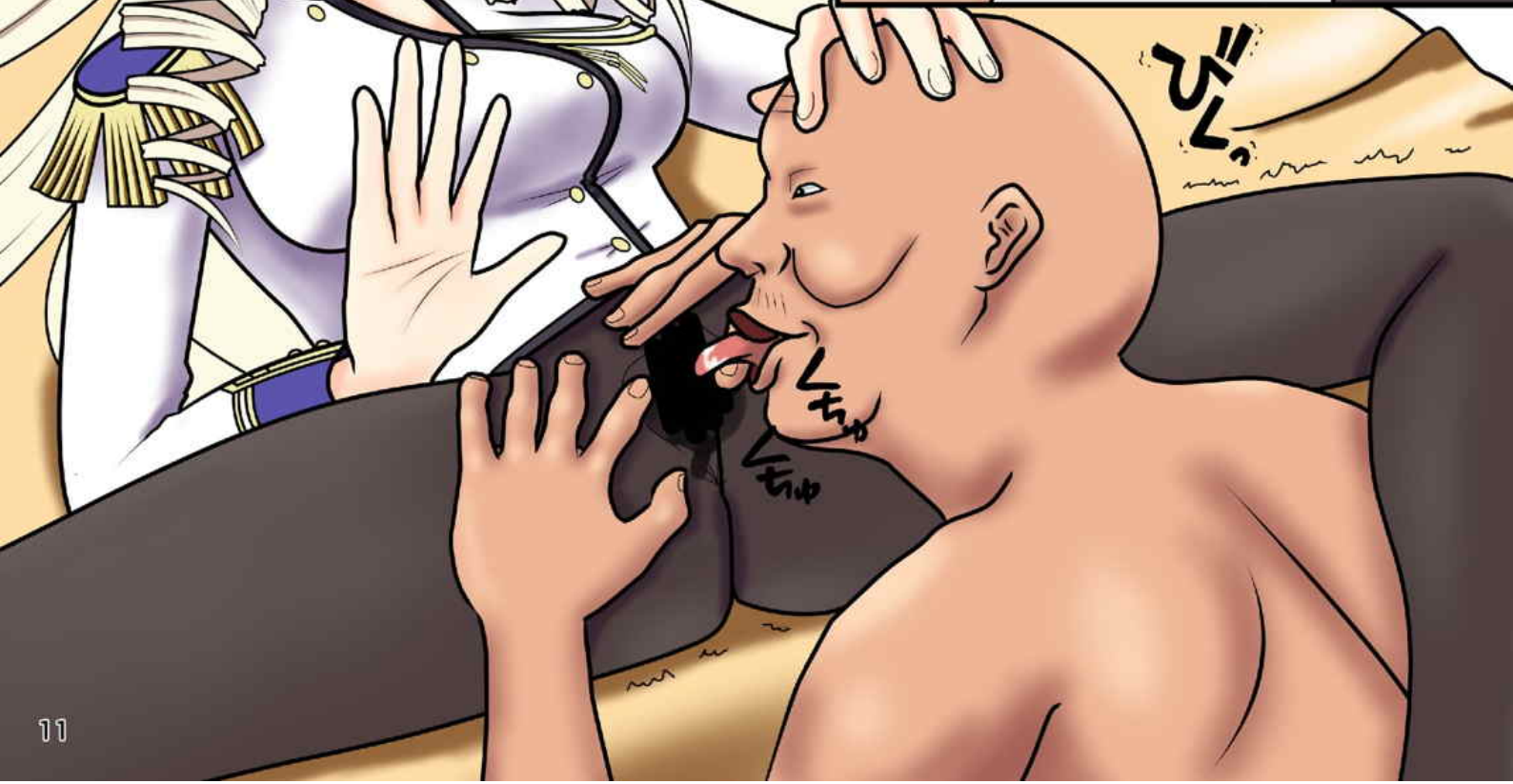


んあッ
ああッ

んんん

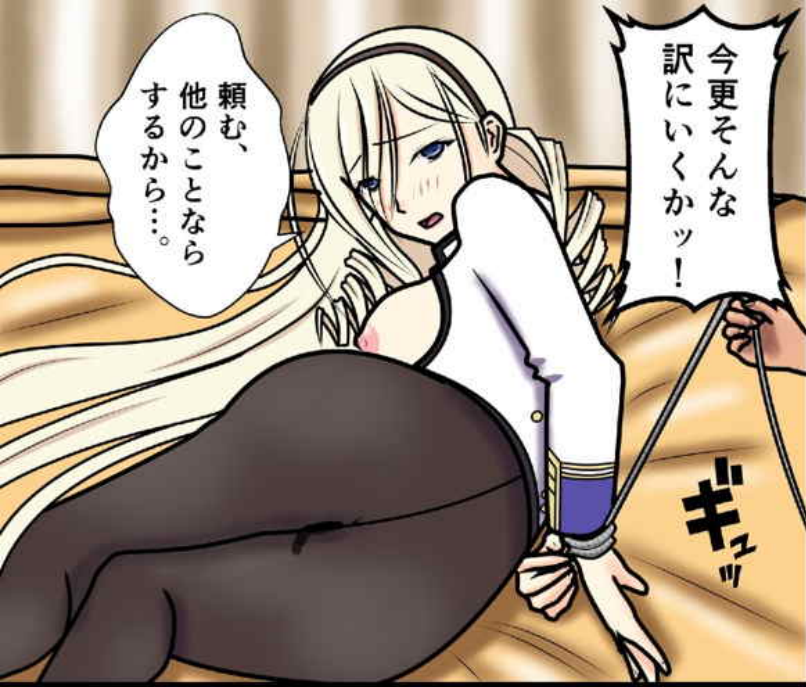


はああッ



んんん

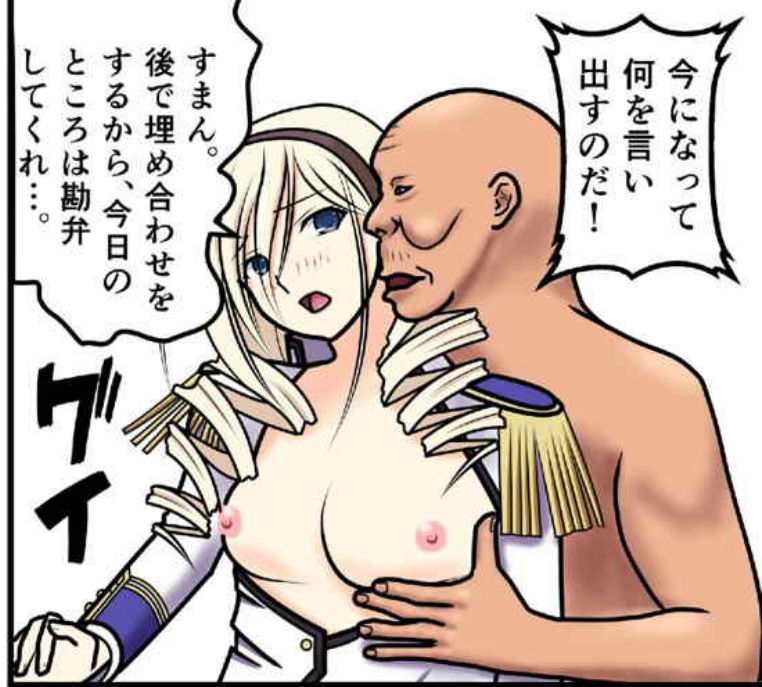
んんん



頼む、他のことならするから…

今更そんな訳にくかッ!

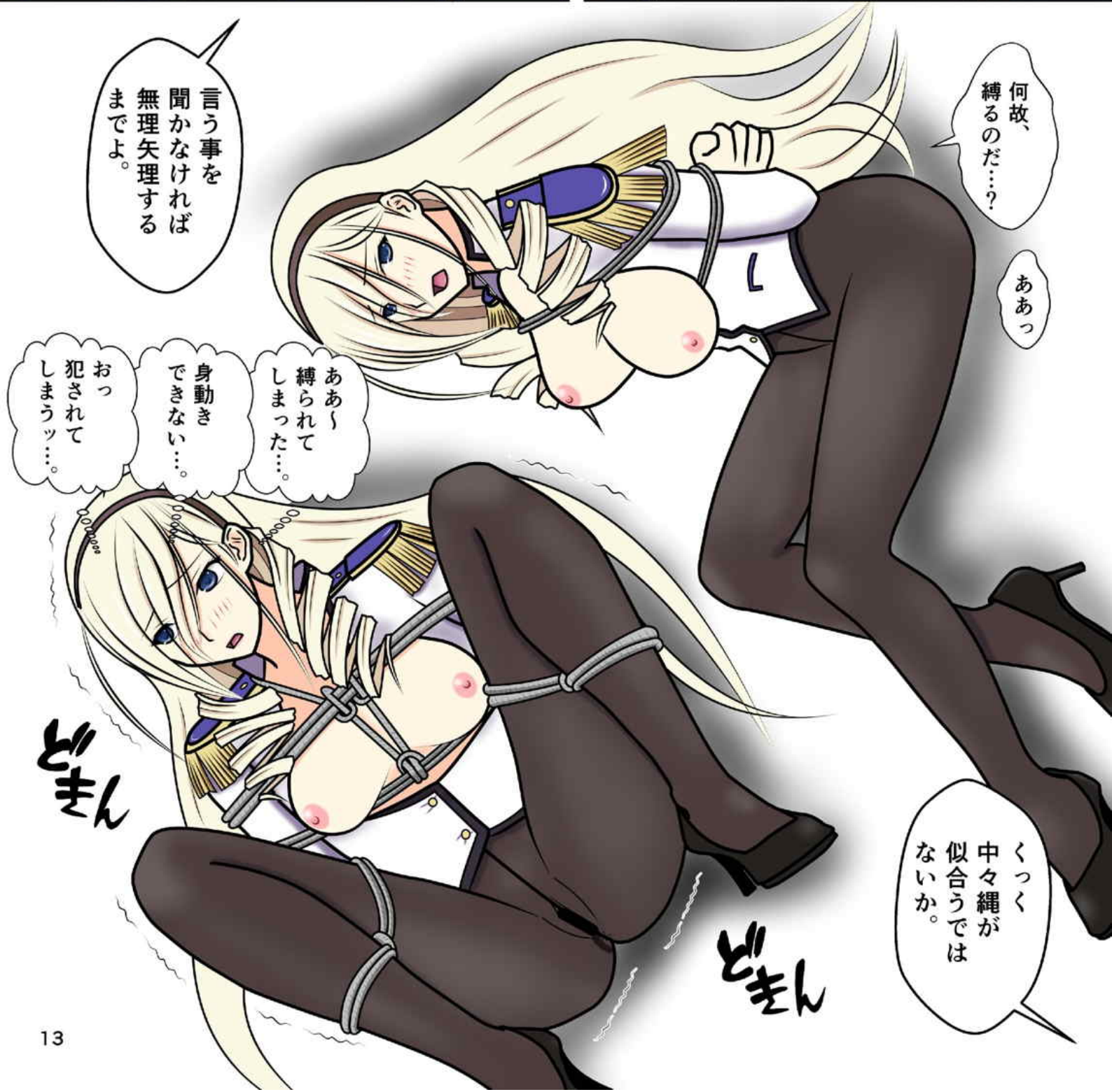
ギョッ



今になって何を言い出すのだ!

すまん。後で埋め合わせをするから、今日のところは勘弁してくれ…。

グイ



何故、縛るのだ…?

ああっ

言う事を聞かなければ無理矢理するまでよ。

ああ、縛られてしまった…

身動きできない…

おっ、犯されてしまうッ…

くっく 中々縄が似合うではないか。

どまん

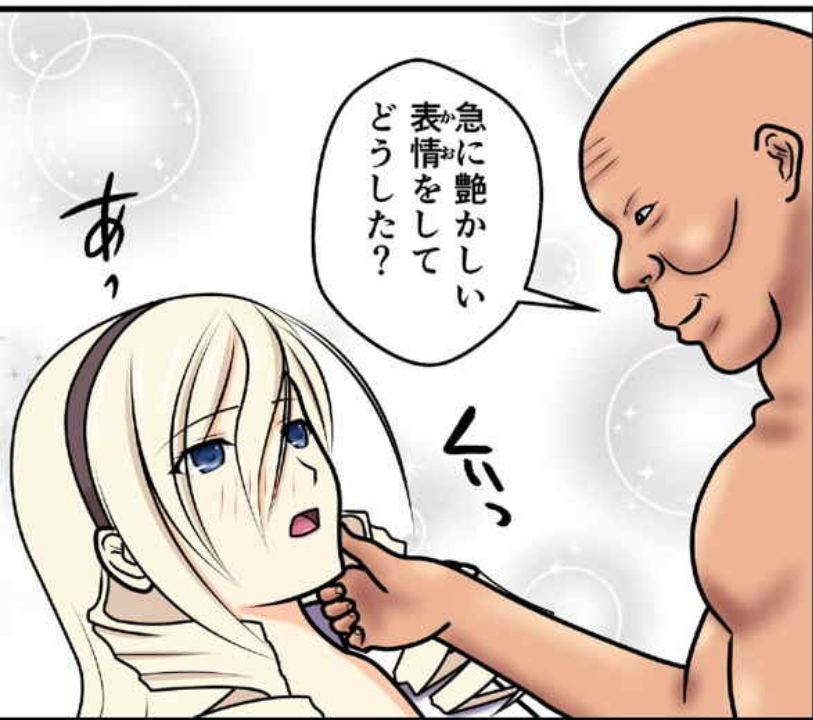


当然だ。
その為に
縛った
のだからな。



このまま
私を犯す
積り
なのか…？

ま、
まさか…



急に艶かしい
表情をして
どうした？

あ、

ぐ、



縛られたまま
犯される
なんてッ！

そんなッ…



ホウ
そうかね？
だが、変態プレイの
好きなお前さんの
事だ、縄の味を
知ったら
病み付きになるぞ。

あッ
グ、



さては
期待して
いるな？

期待なんか
していないッ！

待て！
待ってくれッ！

金を
返すからっ！

ええっ？
ストッキングを
穿いたまま？

ピクッ

ンああッ！

ああッ！

もう
遅いわっ！

フル

フル

パンスト穿いたまま
挿入されたのが
不思議かね？

さっきも
言ったように
このパンストは
特別製でな。

特殊繊維により
驚異の伸縮性を
誇るのだよ。

ああッ

ピュ

ズッ

アッ！

ああッ！

グッ

ビュッ

ズッ

ヨシッ！
入ったぞ！



想像していた通り、素晴らしい抱き心地だッ！

ウオオオッ！

あッ！

あッ！

犯されたあ！私、こんな下賤な男にセックスされてるッ！



嫌がっていた割には感じていいるではないか。

特殊繊維のマイクロの起毛が粘膜を刺激して堪らんのだろうか？

かっ感じてなど…

いッ、いないッ…

んっ！

フウッ！

誤魔化してもムダだ。

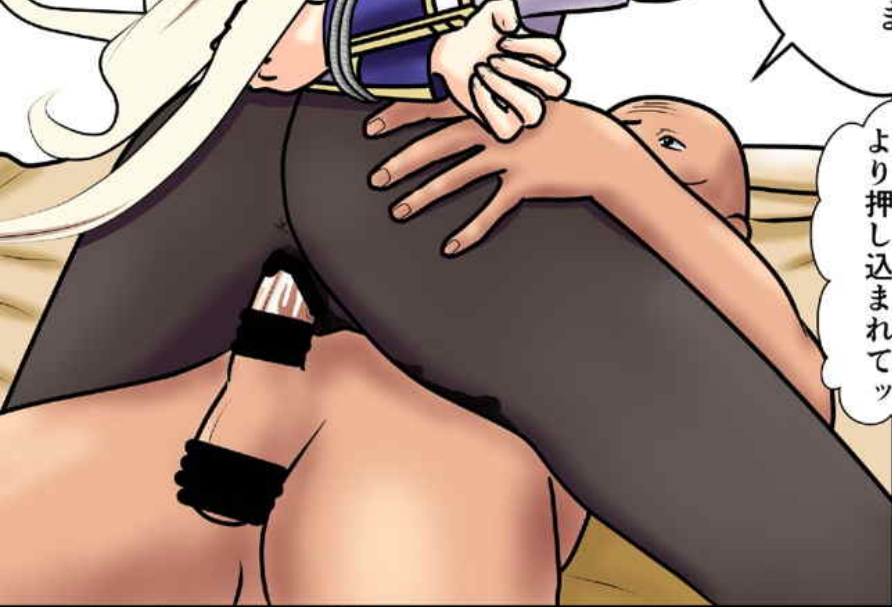
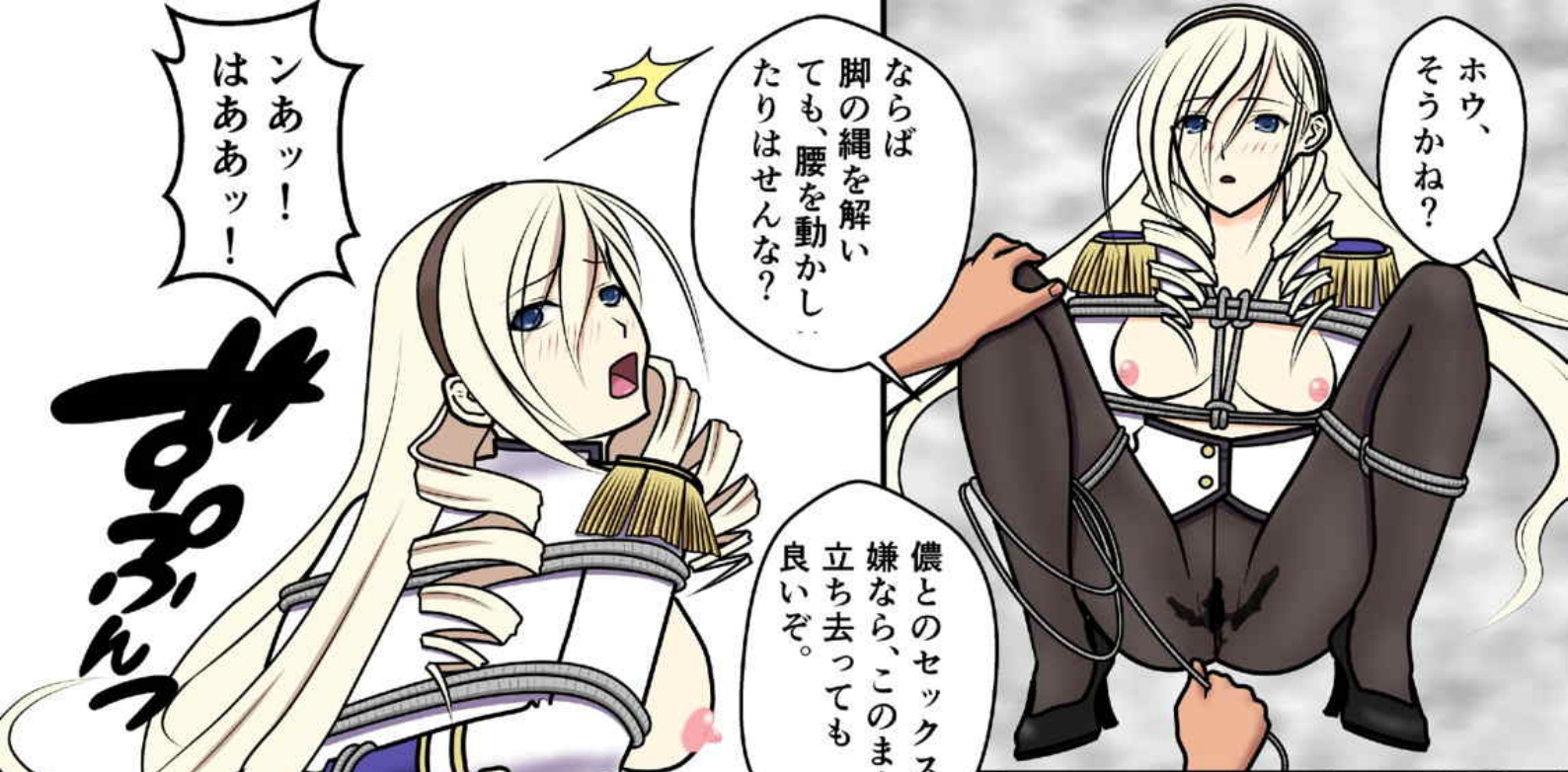
腰がウネッているぞ。

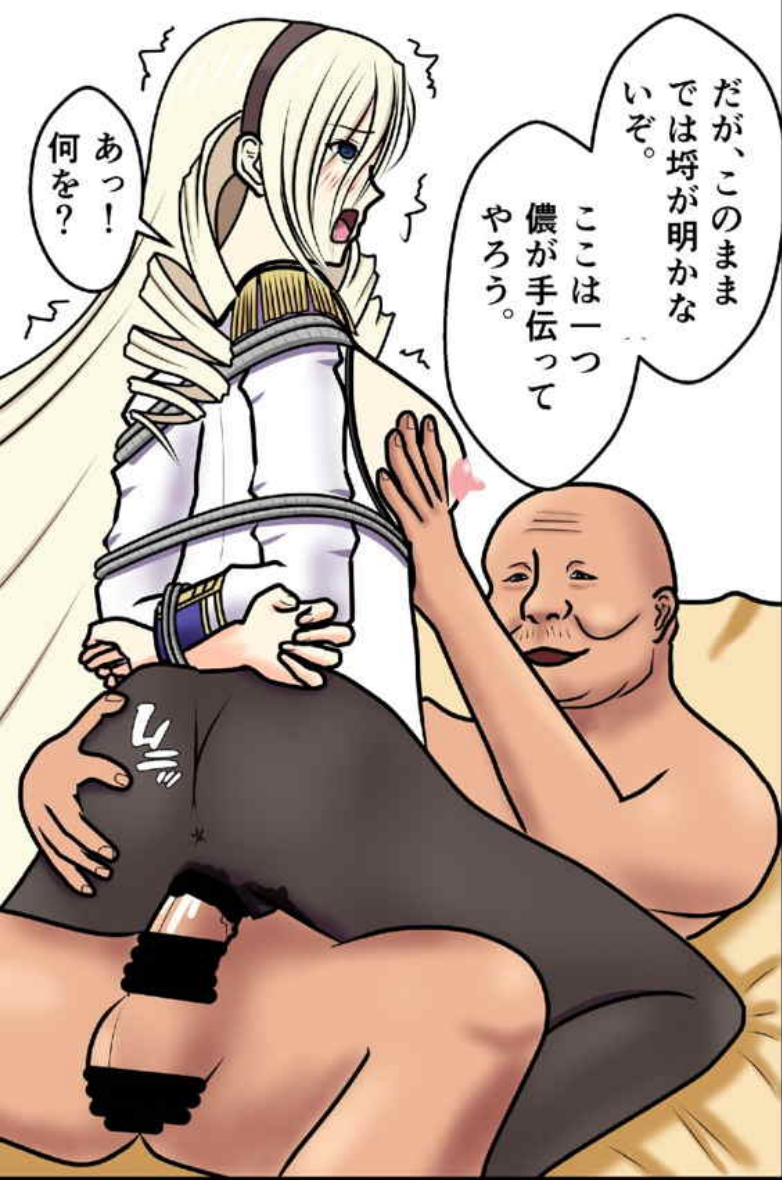


これはッ、違う…

お前が激しく突くから揺すられていただけだ…

カッ！





あっ!
何を?

だが、このまま
では埒が明かな
いぞ。

ここは一つ
俺が手伝って
やろう。



動けない…

脚に力が
入らないのだ…



使い込んで
などいないッ。



やめろ!
どこを触って
いるっ!

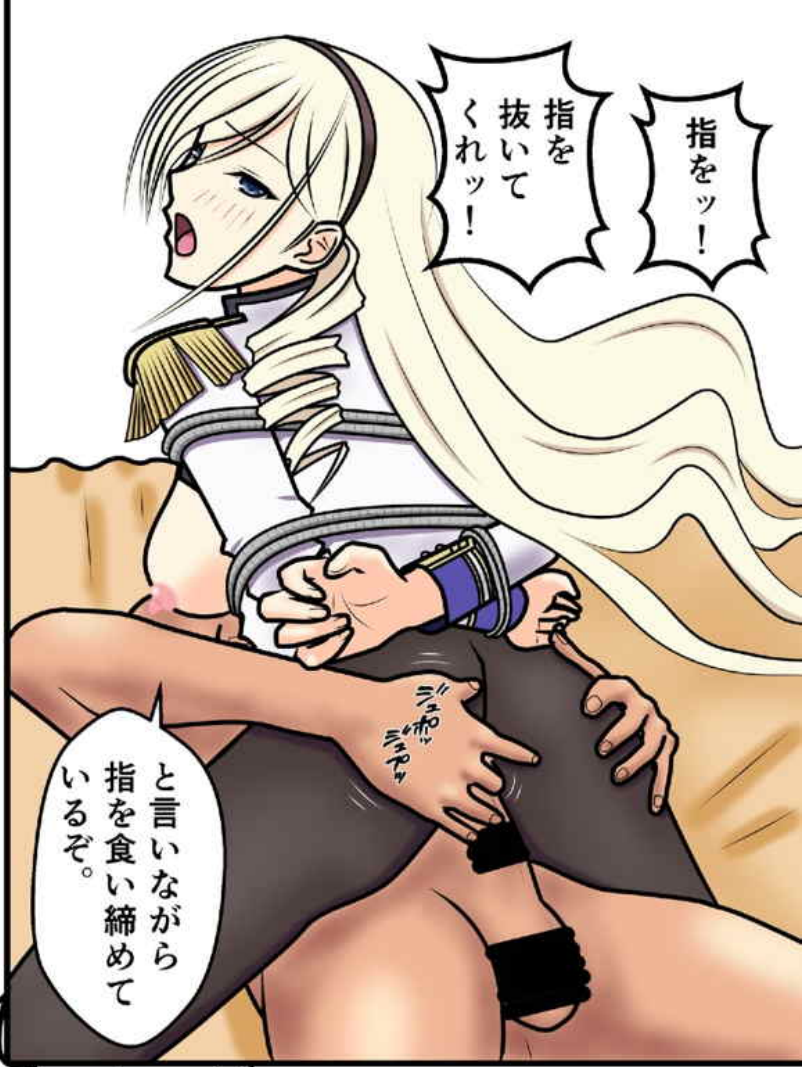
フム…。
いとも簡単に
指が入りよる。

相当
使い込んで
おるな?



そんなアナル
好きのお前に
もっと良い物を
くれてやろう。

何だ
ソレは...?



指をッ!
抜いて
くれッ!

と言いながら
指を食い締めて
いるぞ。



痺れるっ!

あああッ!

痺れがッ
脊髄から
全身にッ
広がるう!

何だっ
コレはッ!

そうか
良いか。
ん?



ンあッ!

ヌグッ



カキ



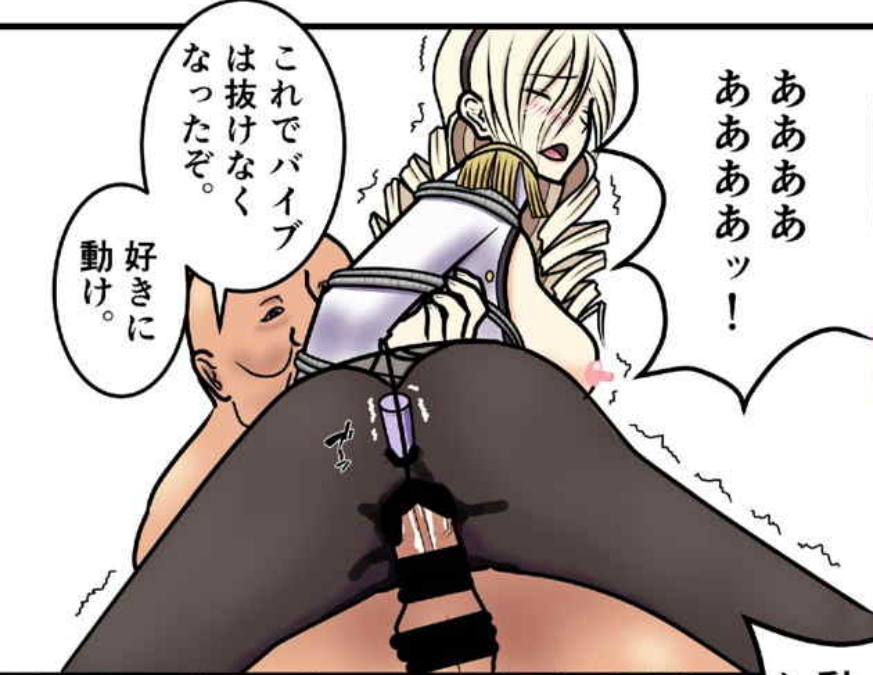
バカな…
私がそのような
ことをする
ものか。

そう言うことに
しておくか…



自分で腰を
動かしている
のではないか。

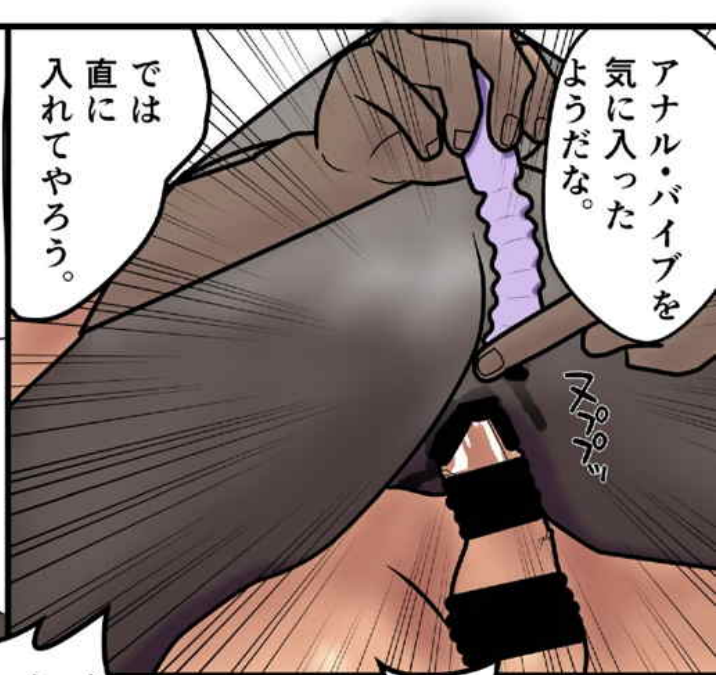
あああッ！
動かすなあ…



これでバイブ
は抜けなく
なったぞ。

好きに
動け。

ああああ
あああッ！



では
直に
入れてやろう。

アナル・バイブを
気に入れた
ようだな。



バイブをッ！
バイブを
動かさないで
くれッ！

んああッ！

スーリーアは娼業と
初のアナル・バイブ
責めの強烈な快感に
意識が混濁し、自分
が何を言っているの
か理解出来なくなっ
ていた。



良くなど
ないッ!

ンンッ!

あッ!

どうでも良いが
そんなに激しく
動かされると
射精してしまうぞ。

ずんずん



ふああッ!

ンあッ!

ああッ!

ギッ

随分と
激しいでは
ないか。

二穴責め
がそんなに
良いか?

ギッ



私はッ

腰など
動かして
いないッ!

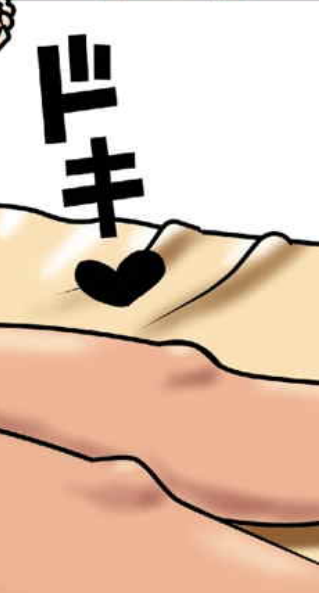
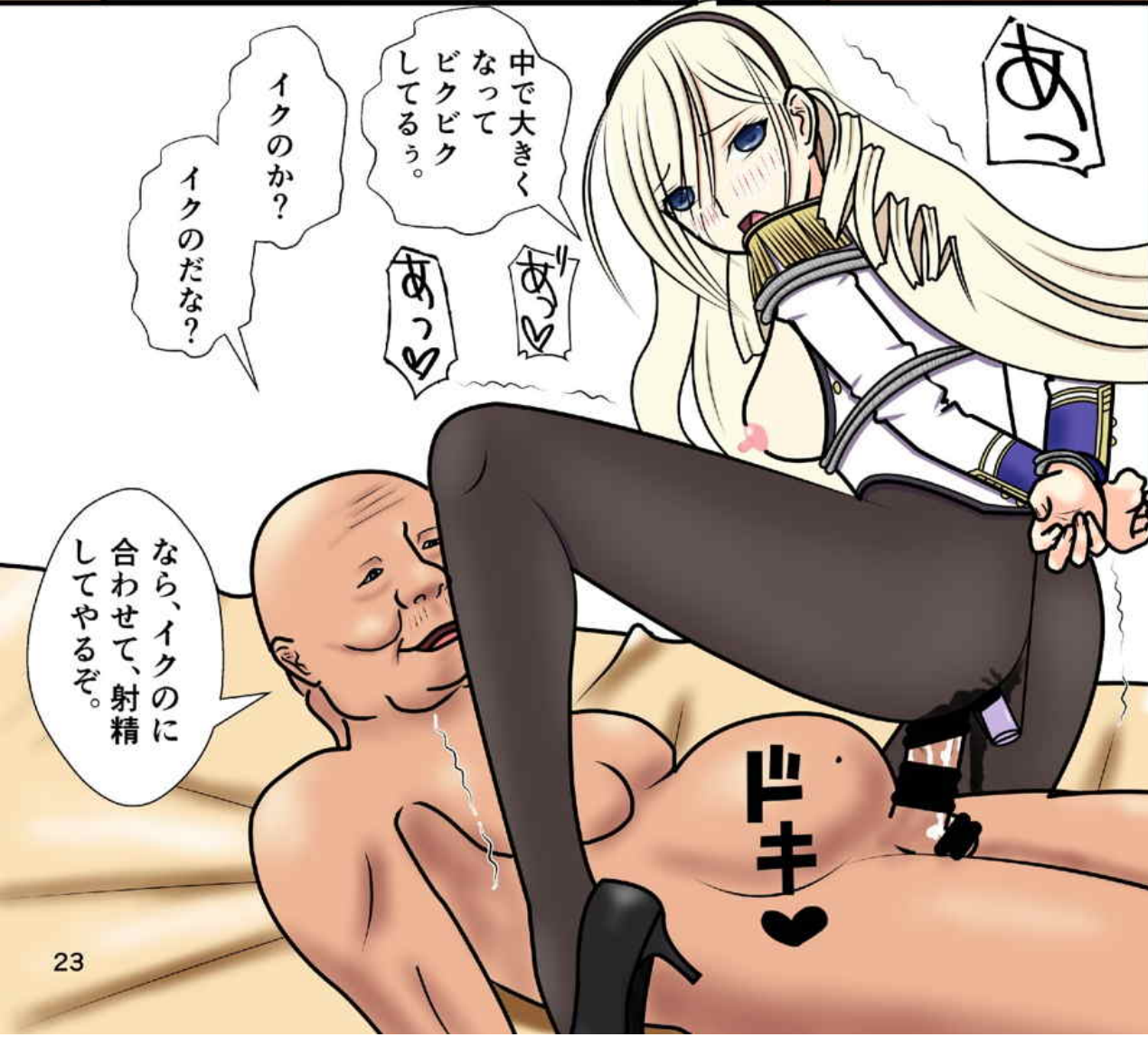
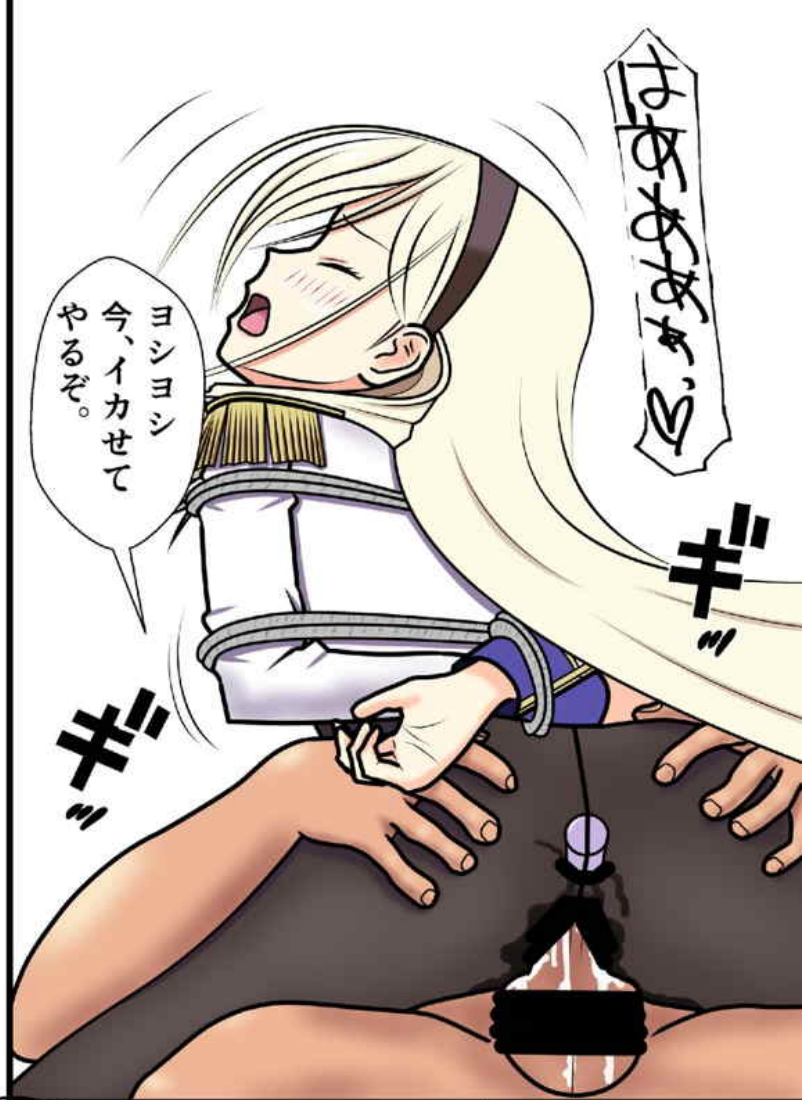
射精されるのが
嫌なら、腰の
動きを止めれば
良いではないか。

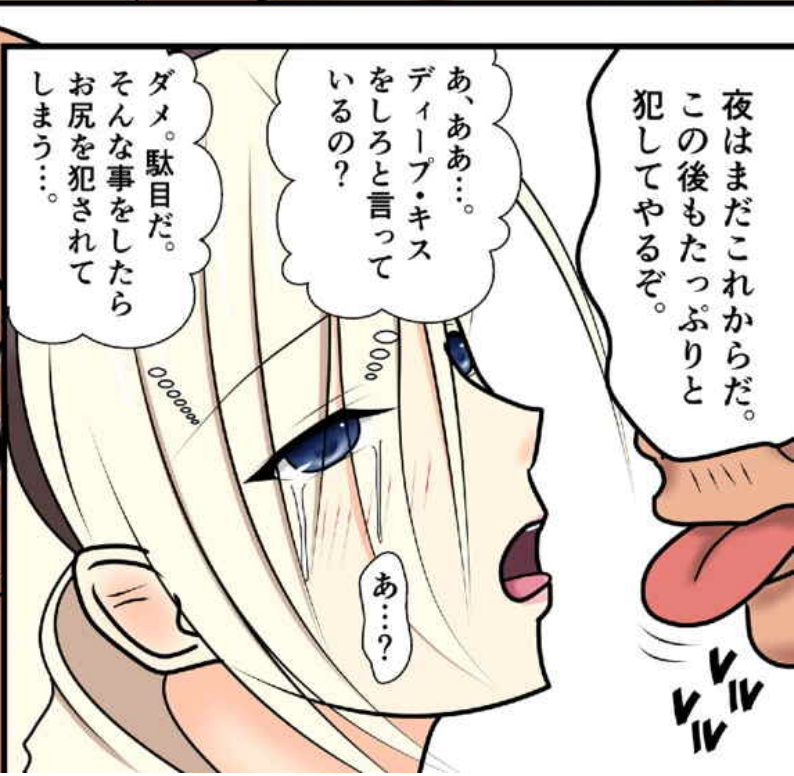
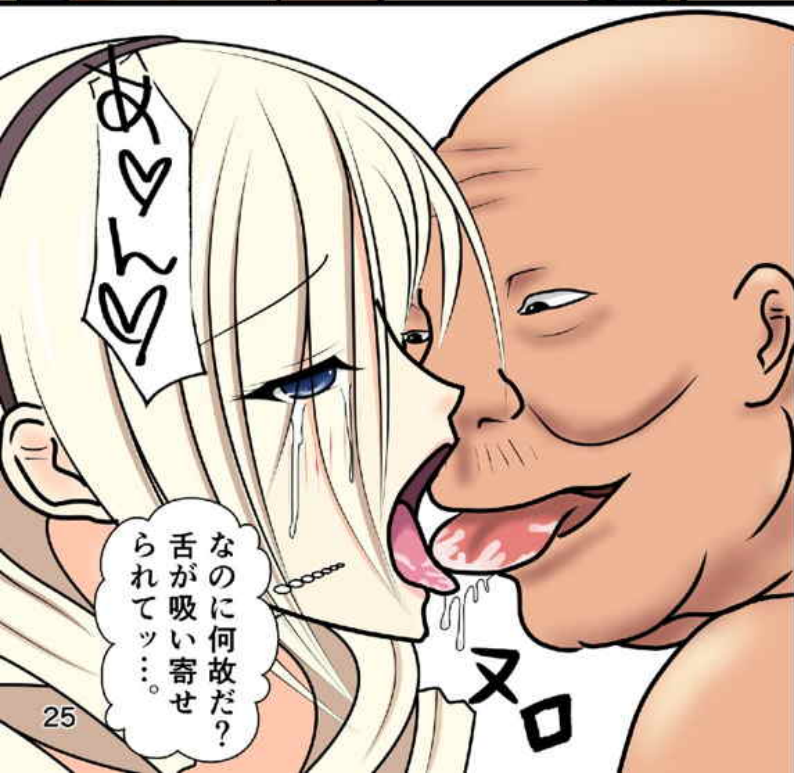
ズンズン



なっ
何っ!

それはダメだ!
出すなッ!





－ 奥 付 －

誌 名 被虐のストーリーア

発 行 青年紳士同盟
<http://syumitto.blog79.fc2.com/>

発行者 中村 趣味人 (Nakamura Syumitto)

発行日 2013年12月

印 刷 P I C O (プリンティングイン株式会社)
http://www.pico-net.com/index_pico.htm

ヘレンズヒル郊外のとあるホテルの一室

さて、
まずは

得意の放尿
でも見せて
貰おうか。

なっ！

いきなり
何を言うのだ。

くっくっく、
幹旋屋から
聞いたぞ。

放尿プレイだけ
でなく、アナル
セックスも
こなす床上手
だとか…。

まだ歳若いのに
尻穴まで
使うとは

余程のセックス
好きとみえる。

客には服従しろ
と言われているが、
私を侮辱することは
許さんぞ。

断っておくが
私がこんなコトを
しているのは
やむを得ず
していることだ。

そうでなければ
誰がお前のような
下賤なもの…。

被虐のスイーリア

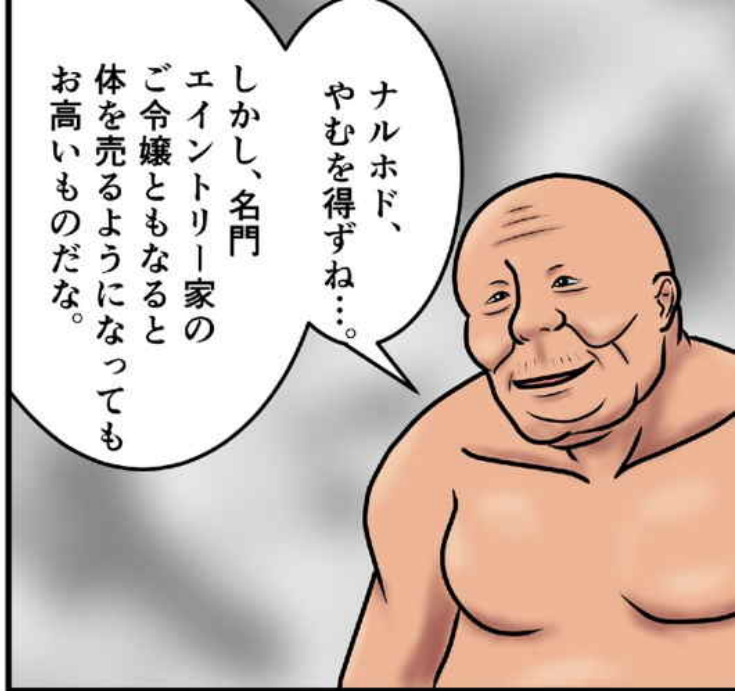
青年紳士同盟

For Adult Only



だが、公爵家の令嬢を憐れのようなものが抱けるのだから文句を言っってはバチがあたるな。

一時のことだ耐えるのだ…。



ナルホド、やむを得ずね…。

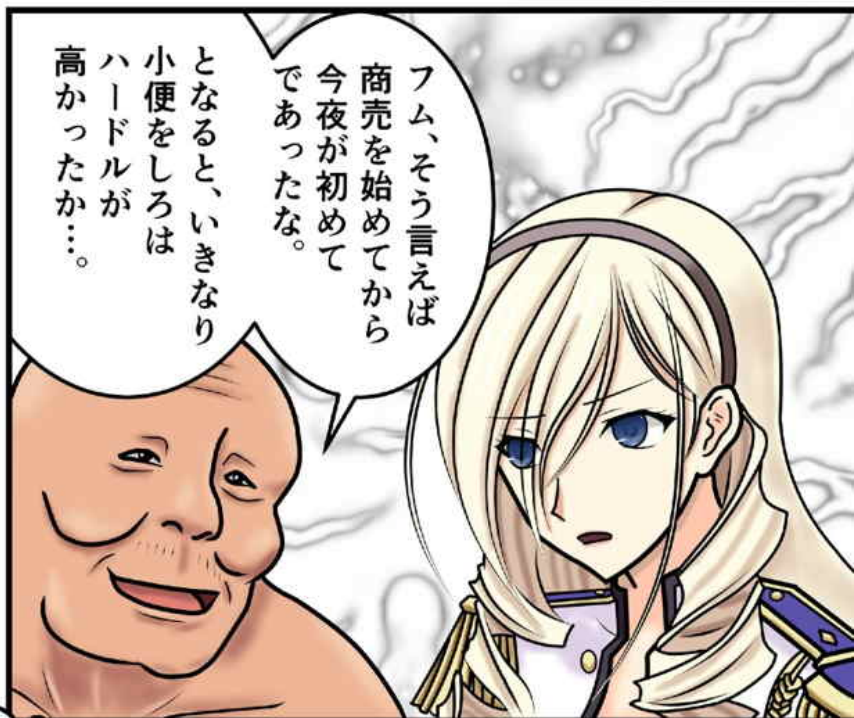
しかし、名門エイントリー家のご令嬢ともなると体売るようになってもお高いものだな。



約束通りの格好？

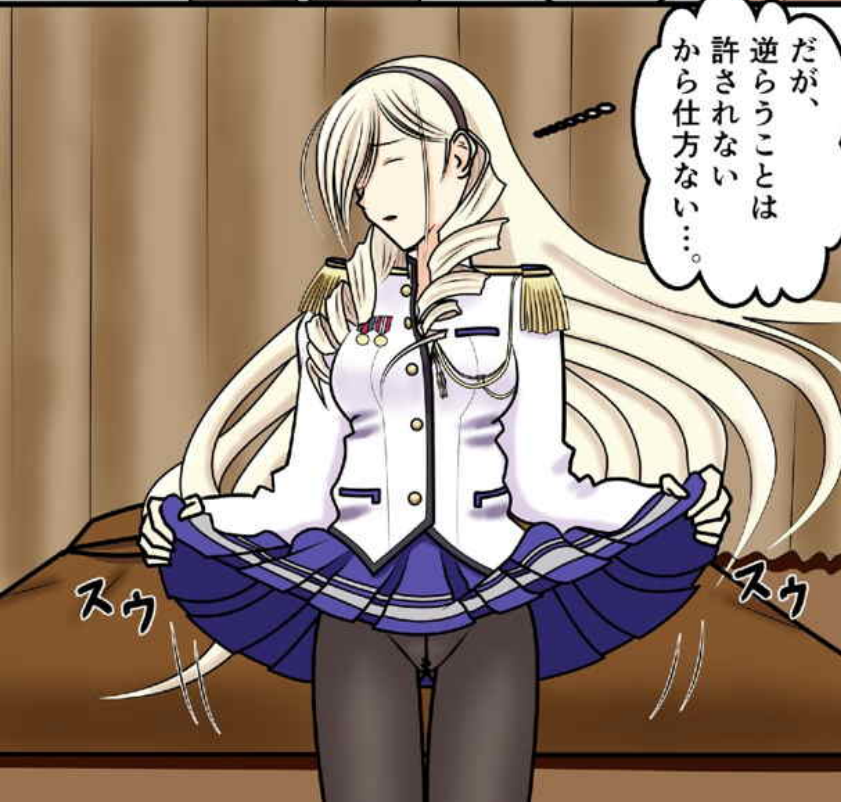
ならば、約束通りの格好をしているか見せて貰おうか。

スカートをまくって見せろ。と言うことだ。

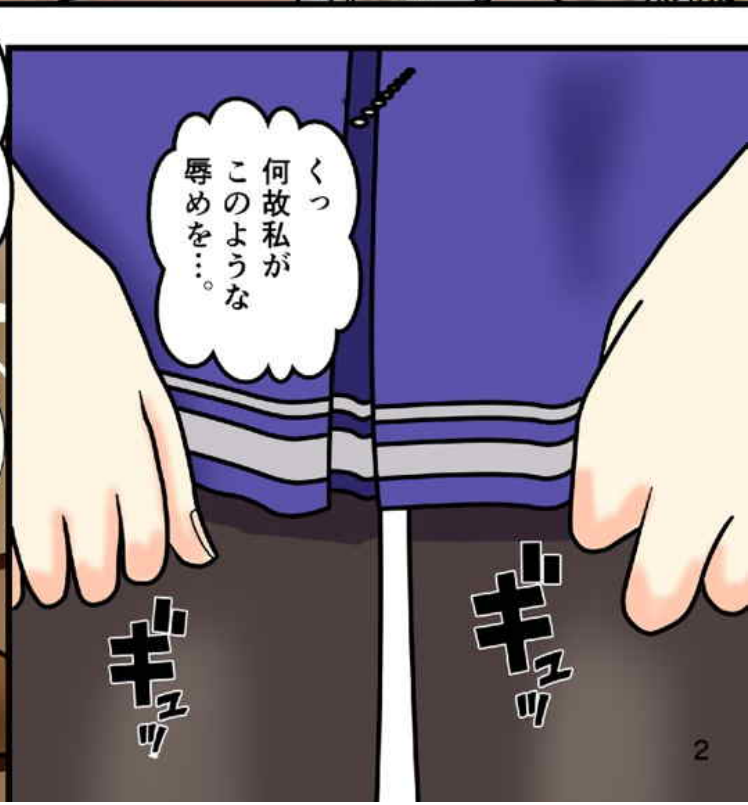


フム、そう言えば商売を始めてから今夜が初めてであったな。

となると、いきなり小便をしろはハードルが高かったか…。



だが、逆らうことは許されないから仕方ない…。



くっ何故私がこのような辱めを…。

フフ、
直にパンストを
穿いて下の毛も
剃ってきたな。

わざわざ、私に
パンティストッキングを
送りつけて

こんな格好を
させるとは
とんだ変態だな！

くくつ
変態で
結構。
で、小便する
所は見せて
頂けるのかな？

くっ！

仕方ない…

お前の言う事には
絶対服従という
約束だからな…。

ああ、
パンストは
脱がなくて
いいぞ。

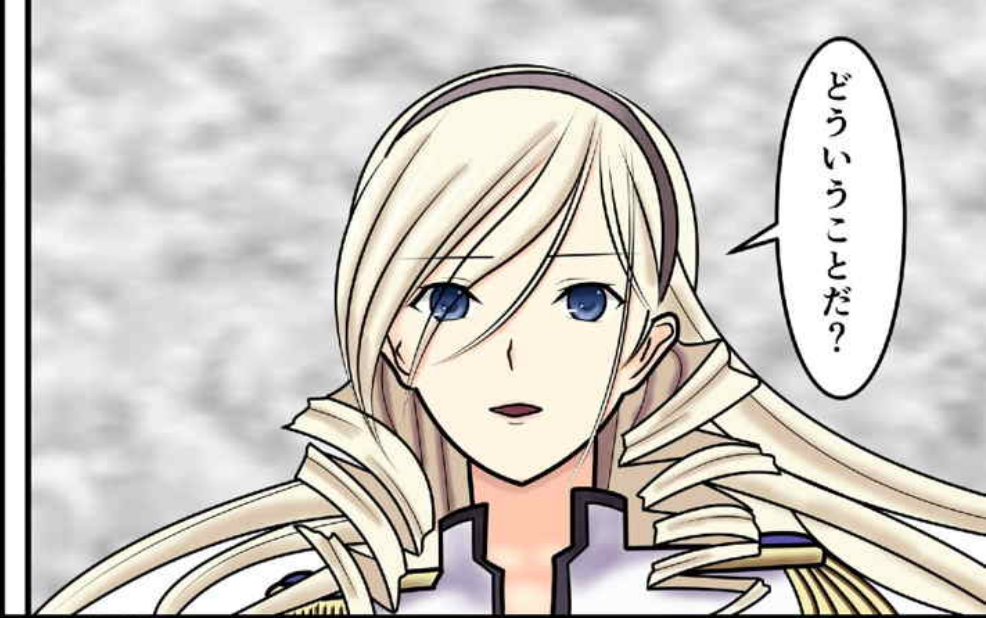
えっ！

そのパンストは
今日の為に特別に
誂えたものでな。

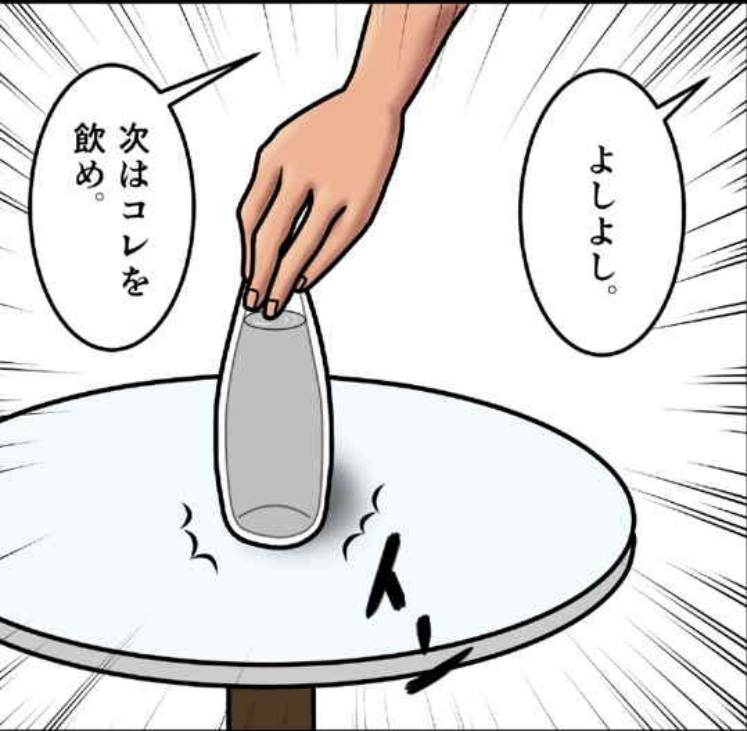


ああ、
スカートは
脱いで貰おうか。

なに、おいおい
分かる事だ。



どういうことだ？



次はコレを
飲め。

よしよし。



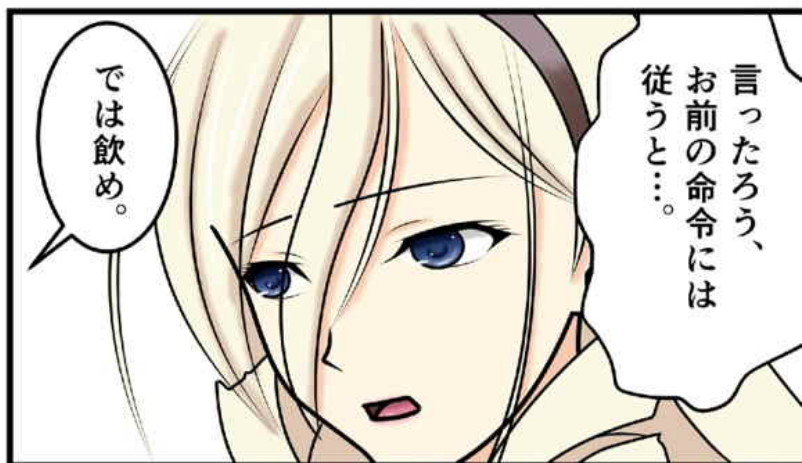
これで
良いか…。

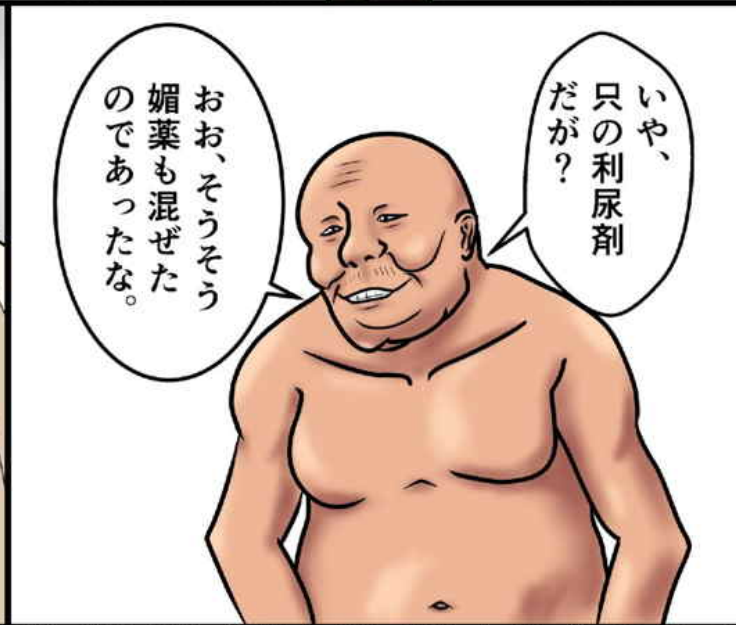


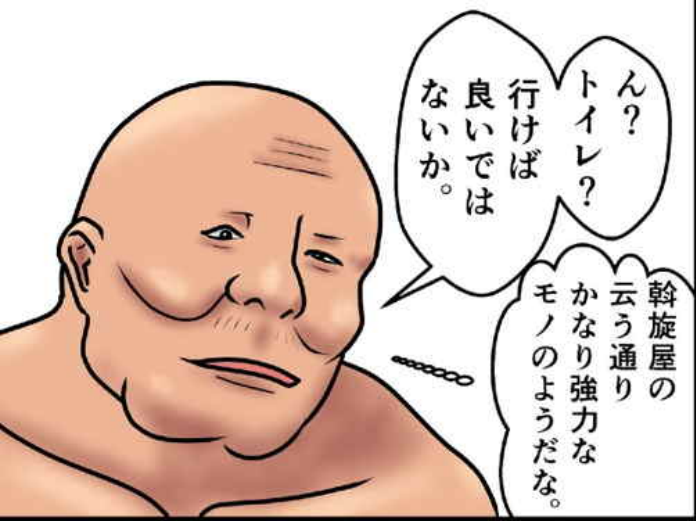
何だそれは？
又、妙なモノを…。



うむ。
思ったとおり
ハイヒールも
中々似合うな。







ん？
トイレ？
行けば
良いでは
ないか。

幹旋屋の
云う通り
かなり強力な
モノのようだな。



た、耐え
られない…。
頼む…。

トイレにっ！
トイレに
行かせて
くれ…。



では
仕方ないな。

動けない、
か…。

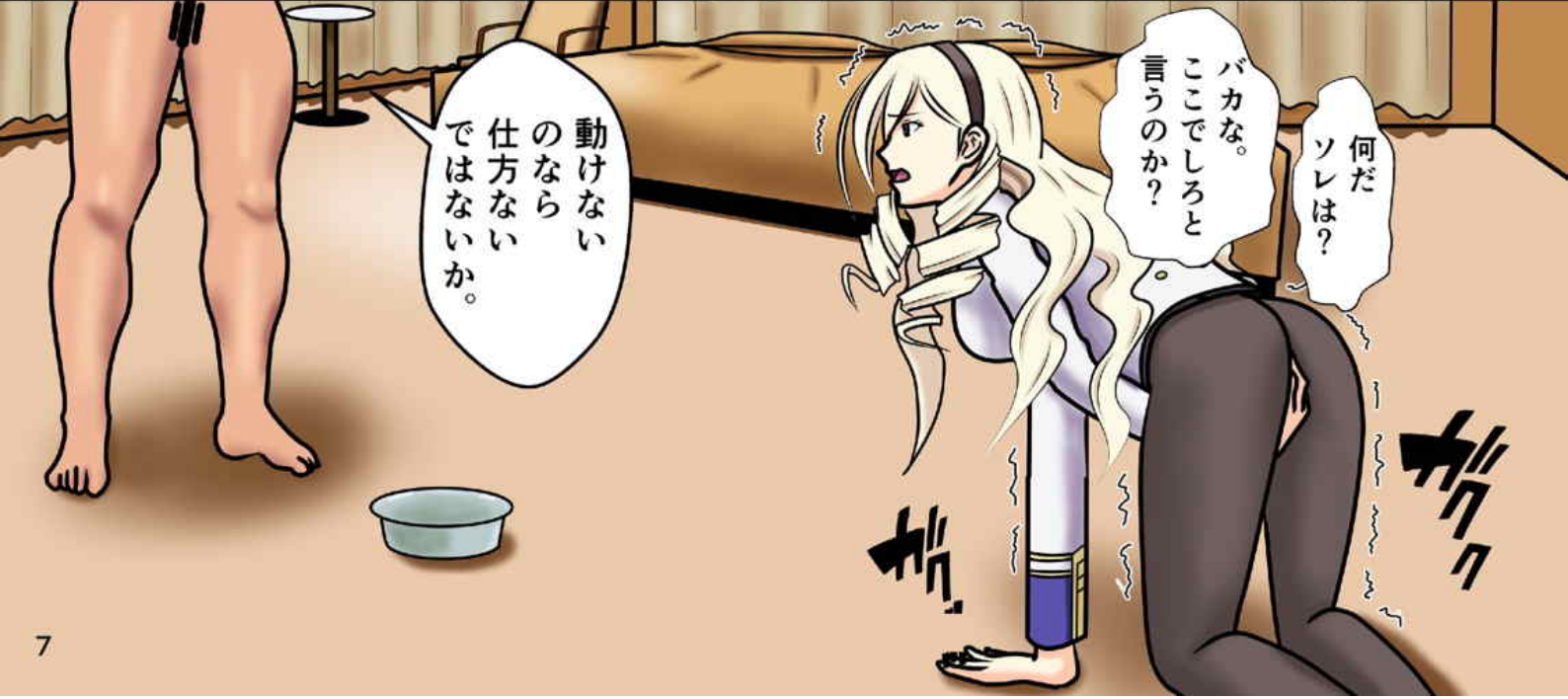


動いたら
漏れてしまう…。

動けない
のだ。



コレに
しろ。



動けない
のなら
仕方ない
ではないか。

何だ
ソレは？

バカな。
ここでしろと
言うのか？